

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険サービス整備等事業	所管部局	福祉部

1	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険サービス利用者負担軽減事業			
事業概要							
居宅サービスに係る利用者負担額の助成、訪問介護利用者に対する利用者負担額軽減措置、社会福祉法人等による利用料負担の軽減措置に伴う助成							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1)居宅サービスに係る利用者負担額の助成 ・助成件数 令和5年度 6件 令和6年度 4件 令和7年度 5件			決算額 (千円)	442	332	365	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
			一般財源 の 比率(%)	50.7	66.3	57.0	
(2)訪問介護利用者に対する利用者負担額軽減措置 利用者なし			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
(3)社会福祉法人等による利用料負担の軽減措置に伴う助成 実施申し出法人数 令和5年度 14法人（吹田市内の27法人中） 令和6年度 14法人（吹田市内の28法人中） 令和7年度 15法人（吹田市内の29法人中） ・助成法人数（他市の法人を含む） 令和5年度 5件 令和6年度 3件 令和7年度 3件 ・助成額 令和5年度 289,550円 令和6年度 252,093円 令和7年度 207,892円			(1)負担額の助成が高額医療合算介護サービス費確定後の助成になるため、申請してから助成するまでに1年半程度、時間を要する。 (2)対象となる全施設で実施となっていないため、低所得者対策として、未実施の施設には引き続き申請を促す必要がある。				継続

2	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険施設管理事業		
事業概要						
介護保険施設管理（指定管理者施設管理）						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
市立の老人デイサービスセンター、認知症高齢者グループホーム、吹田市介護老人保健施設において、指定管理者制度（利用料金制度）のもと、大規模な修繕と工事等の維持管理業務を実施。また、（一財）吹田市介護老人保健施設事業団に対して、運営費負担金を支給。 ・令和5年度決算額内訳 工事請負費 51,057千円 需用費 7,449千円 委託料 2,317千円 備品購入費 1,372千円 その他 1,046千円 ・令和6年度決算額内訳 需用費 114,622千円 備品購入費 8,534千円 委託料 888千円 その他 1,696千円 ・令和7年度決算額内訳 負担金、補助及び交付金 90,160千円 需用費 11,652千円 備品購入費 1,242千円 委託料 998千円 その他 970千円		決算額 （千円）	63,241	125,740	105,022	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率（％）	83.3	20.2	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
維持管理については、施設の経年劣化が激しく、適宜修繕を行っている。中には築30年が経つ施設もあり、修繕等の維持管理費が一定額必要となっている。吹田市介護老人保健施設については、公の施設としての役割の低下や大規模改修に要する多額の経費などを踏まえ、民間法人への事業譲渡に向けた取組を進める。				縮小 吹田市介護老人保健施設について、公の施設としては廃止し、事業譲渡に向けた取組を進める。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険サービス整備等事業	所管部局	福祉部

3	所管 室課	高齢福祉室	事業名	高齢者施策推進事業			
事業概要							
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定、介護人材確保、福祉施設等物価高騰対策応援金							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定・推進 ・社会福祉審議会 推進専門分科会会議 1回開催 (2) 介護人材確保 ・介護資格取得支援 受講(受験)者延べ76名 2,715千円 (介護職員初任者研修15名、介護福祉士実務者研修28名、介護福祉士試験33名) ・介護職員等喀痰吸引等研修(実地研修)修了者21名 ・介護保険サービス事業所等人材確保支援 研修参加者11人、個別相談回数延べ4回 ・介護支援専門員資質向上研修 1回(参加者12名) ・面接会の実施 ハローワークとの共催 1回(参加企業9社、参加者35名、就職者6名) ・セミナーの実施 地域経済振興室及び障がい福祉室との共催 1回(参加者10名) (3) ケアプランデータ連携システムの活用促進 ・導入実績 114事業所 (4) 介護保険サービス事業所物価高騰対策応援金 136,100千円(1,056事業所) (5) 高齢者生活支援(ギフトカード配付) 462,220千円(対象者92,444人) ※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充当により、R7の一般財源の比率が減少している(61.5%→3.4%)。			決算額 (千円)	682,846	118,440	614,468	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	1.8	61.5	3.4	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			(2) 介護業界全体の課題となっている人材不足の解消や業務負担の軽減に向けて、より一層効果的な取組が求められている。高齢化が進み人材確保に課題のある居宅介護支援事業所等の介護保険サービス事業者に対して支援を行う必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						拡充 介護人材の確保や生産性向上等、福祉の現場を支える施策を効果的に取り組む。人材不足に悩む介護職員の業務効率化を推進するために必要な支援を行う。	

4	所管課	高齢福祉室	事業名	高齢者福祉施設補助事業			
事業概要							
認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援、地域密着型サービス等整備等補助、軽費老人ホーム事務費補助							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 地域密着型サービス整備補助 令和5年度 219,414千円(1法人) 令和6年度 0千円 令和7年度 257,796千円(1法人) (2) 軽費老人ホーム事務費補助 令和5年度 69,049千円(3法人) 令和6年度 72,856千円(3法人) 令和7年度 71,189千円(3法人) (3) 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援 令和5年度 13,382千円(2法人) 令和6年度 74,425千円(1法人) 令和7年度 32,589千円(4法人) (4) 介護施設等の施設開設準備経費等支援 令和5年度 65,539千円(2法人) 令和6年度 0千円 令和7年度 65,808千円(2法人) (5) 新型コロナウイルス感染症対策支援 ・介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業(簡易陰圧装置の設置、多床室の個室化等) 令和5年度 36,960千円(4法人) 令和6年度 210,833千円(2法人) 令和7年度 0千円 ・高齢者施設等におけるPCR検査等実施支援 令和5年度 6,979千円(6法人) (6) 地域密着型サービス事業者の選定 選定 0法人(対象事業:認知症高齢者グループホーム(定員6名))			決算額 (千円)	411,322	358,281	427,429	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	18.5	20.4	16.8	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
				拡充	中長期的な人口動態や 医療ニーズ等を踏まえて、サービス基盤の整備のあり方を検討する。合わせて、既存の介護保険施設等の建替や大規模修繕等に係る支援策を検討する。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険サービス整備等事業	所管部局	福祉部

5	所管 室課	高齢福祉室	事業名	老人福祉施設整備基金積立事業			
事業概要							
老人福祉施設整備基金積立							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
老人福祉施設の整備促進を目的とした社会福祉法人等への補助金財源として、預金利子等を老人福祉施設整備基金に積み立てた。 ・実績額 預金利子 令和5年度 1,326円 令和6年度 56,766円 令和7年度 1,336,519円 寄付等 令和5年度 0円 令和6年度 384,310,513円 令和7年度 0円 ・令和7年度末基金積立残額 520,823,813円			決算額 (千円)	1	384,367	1,337	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			今後の市内における高齢者の動態を見極めながら、施設整備等に向けた、基金の積立や運用方法を検討し、その有効な活用を図ることが課題				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続
			基金の積立や運用方法を検討し、その有効な活用を図る。				

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

1	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険総務事業			
事業概要							
国保連合会共同電算処理事務、介護保険事務業務委託計画、介護保険情報提供							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
介護保険事務委託 令和2年度債務負担行為（令和2年度～令和9年度） ・契約期間 令和3年3月1日～令和9年9月30日 （令和3年3月から同年9月までは準備期間、令和3年10月から本番移行） ・令和5年度決算額 152,111,520円 ・令和6年度決算額 152,111,520円 ・令和7年度決算額 153,143,320円 介護保険システム標準化に伴う事務委託再評価及び次期事務委託方針策定支援業務 ・契約期間 令和7年4月10日～令和8年3月31日 ・令和7年度決算額 15,048,000円			決算額 （千円）	165,664	169,255	187,356	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（％）	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☒ 効率性	
			委託事業者を主体にナレッジ管理、マニュアル整備、業務見直し等を行っている。職員は、委託事業者の委託事務管理を行うことで業務知識の維持・向上に努めている。システム標準化の影響で事務委託事業者が担う業務が一部増加したが、令和9年度の契約更新に向けて、国の主導する標準化に沿うように業務を見直していく必要がある。			☐ 公平性	
						☐ 持続可能性	
			今後の実施計画 の方向性・内容				
			継続				

2	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険関係システム事業			
事業概要							
介護保険システム管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
介護保険システムの保守運用、介護保険法改正、システム標準化に対応するための介護保険システムの改修。 ・介護保険システム構築及び保守運用業務 債務負担行為（令和元年度～令和11年度） 令和5年度決算額 26,442,180円 令和6年度決算額 26,442,180円 令和7年度決算額 25,615,920円 令和5年度 ・介護保険システム標準化Fit&Gap対応業務 9,302,480円 ・介護保険システム法改正対応業務 15,972,000円 他 令和6年度 ・介護保険システム標準化対応業務 53,610,700円 ・介護保険システム法改正対応業務 2,425,000円 令和7年度 ・介護保険システム標準化対応業務 77,089,100円 ・介護保険システム法改正対応業務 4,559,500円 他			決算額 (千円)	67,909	97,292	137,421	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ■ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			制度改正が多く、その度にシステム改修が必要となる。令和8年3月にシステムの標準化に移行したが、安定した運用には時間を要している。今後は令和9年度中に介護情報基盤へのシステム連携を予定している。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
高齢福祉室	第1号被保険者保険料還付事業		
高齢福祉室	第1号被保険者還付加算金事業		
高齢福祉室	一般会計繰出事業		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

3	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険料等滞納整理事業				
事業概要								
介護保険料等滞納整理								
活動実績				年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
督促発行件数（令和6年度より賦課徴収費事業より移動）				決算額 （千円）	2,066	5,680	5,721	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度 12,620件								
令和6年度 12,456件				一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ■ 効率性
令和7年度 11,999件								
催告発行件数				事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
令和5年度 6,994件				対象となる高齢者には低所得の方が多く、滞納整理事務を行っているものの、債権回収には結びつかない現状がある。現行の介護保険システムでは滞納整理機能が不十分であり、多くの手作業が発生しており、効率化の面で課題である。滞納整理に特化した債権管理システムの導入が急がれるが、スケジュールどおり進んでいない現状である。				
令和6年度 6,651件								
令和7年度 6,315件								
債権管理課への移管（令和4年度から実施）								
人数・金額								
令和5年度 7人 1,589,576円				今後の実施計画 の方向性・内容				継続
令和6年度 13人 4,637,504円								
令和7年度 9人 880,080円								
原課差押え（令和5年度から実施）								
令和5年度 件数 4件 換価金額 645,467円								
令和6年度 件数 4件 換価金額 283,166円								
令和7年度 件数 7件 換価金額 1,025,473円								

4	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険賦課徴収事業				
事業概要								
介護保険賦課徴収								
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点	
介護保険料コンビニエンスストア等収納業務 ・コンビニ収納実績 令和5年度 30,239件 令和6年度 31,468件 令和7年度 32,134件 ・スマートフォン納付実績 令和5年度 1,703件 令和6年度 3,125件 令和7年度 3,778件			決算額 (千円)	58,334	55,984	63,951	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0		
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題					
			コンビニ収納及びスマートフォン納付を 開始以来、着実に利用数が伸びており、 スマートフォン決済の種類を増やす等、 収納率向上及び市民の利便性向上に努め ている。一方郵便局のeLTax未対応納付 書の手数料が令和8年4月1日に1件550円 との通知があった。介護保険システムで のeLTax対応可能時期は未定であり、対 応を検討する必要がある。 納付勧奨業務、介護保険料決定通知の コールセンター業務、収納補助業務を委 託化している。一部事務委託との統合も 視野に入れ、さらなる事務の効率化を図 る必要がある。					
今後の実施計画 の方向性・内容								
継続								
吹田市介護保険料収納補助・納付勧奨・コールセンター業務 令和5年度 21,273,186円 令和6年度 20,601,944円 令和7年度 19,548,012円								

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

5	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護認定審査会事業				
事業概要								
介護認定審査会								
活動実績				年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
被保険者からの申請に基づき、認定審査会を開催し、要介護・要支援認定を行った。				決算額 (千円)	133,764	119,640	130,637	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度	令和6年度	令和7年度	一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ■ 効率性	
審査会開催日数	238日	237日					☐ 公平性	
審査会開催回数	517回	446回					☐ 持続可能性	
認定件数	16,449件	14,149件						
				事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
				原則30日以内での結果通知が遅れている現状を鑑み、認定申請から認定審査会開催までの事務処理の効率化が図れるよう、取り組んでいる。また、令和6年10月より取り組んでいる、認定審査会のオンライン（若しくは対面とのハイブリッド）開催では、約70%の合議体において実施できており、委員の移動等の負担軽減、効率化につながっているものと考えている。今後も、DXを含めたあらゆる工程の事務効率が図れるよう、取り組んでいく。			今後の実施計画 の方向性・内容	
							継続	
							認定審査会のオンライン開催等、DXを含めたあらゆる工程の事務処理の効率化を進める。	

6	所管 室課	高齢福祉室	事業名	認定調査等事業			
事業概要							
認定調査等							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
被保険者からの申請に基づき、直営及び委託（居宅介護支援事業者等及び事務受託法人）による認定調査を行った。			決算額 (千円)	110,790	134,033	154,752	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度	調査件数 内訳：直営 居宅介護支援事業者等 事務受託法人 調査委託事業所数	16,322件 7,163件 6,224件 2,935件 391事業所	一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
令和6年度	調査件数 内訳：直営 居宅介護支援事業者等 事務受託法人 調査委託事業所数	14,674件 6,673件 3,130件 4,871件 352事業所	事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
令和7年度	調査件数 内訳：直営 居宅介護支援事業者等 事務受託法人 調査委託事業所数	15,963件 5,462件 4,659件 5,842件 324事業所	高齢者人口の増加に伴い、調査件数の増加も見込まれるが、直営調査員の高齢化が進み、離職のリスクが高まっている。今後も円滑に調査業務を進めるため、令和5年度から事務受託法人による調査委託を開始した。直営調査員による調査や居宅介護支援事業者への調査委託も引き続き活用しながら、認定調査を滞りなく進めていく必要がある。				継続 事務受託法人の調査委託を活用し、円滑に調査業務を実施する。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

7	所管 室課	高齢福祉室	事業名	居宅介護サービス等給付事業			
事業概要							
居宅介護サービス等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 14,166,162,996円 令和6年度給付費 15,053,193,939円 令和7年度給付費 15,905,042,894円			決算額 (千円)	14,166,163	15,053,194	15,905,043	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ■ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

8	所管 室課	高齢福祉室	事業名	施設介護サービス等給付事業			
事業概要							
施設介護サービス等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 6,899,368,893円 令和6年度給付費 7,042,671,664円 令和7年度給付費 7,080,892,134円			決算額 (千円)	6,899,369	7,042,672	7,080,892	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ■ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

9	所管 室課	高齢福祉室	事業名	居宅介護福祉用具購入事業		
事業概要						
居宅介護福祉用具購入費支払						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費	39,261,712円	決算額 (千円)	39,262	44,603	42,435	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
令和6年度給付費	44,602,599円					
令和7年度給付費	42,434,787円					
		一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
		高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。				今後の実施計画 の方向性・内容
						継続

10	所管 室課	高齢福祉室	事業名	居宅介護住宅改修事業			
事業概要							
居宅介護住宅改修費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 56,338,837円 令和6年度給付費 51,732,516円 令和7年度給付費 50,735,306円			決算額 (千円)	56,339	51,733	50,735	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☒ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

11	所管 室課	高齢福祉室	事業名	居宅介護サービス計画等給付事業		
事業概要						
居宅介護サービス計画等給付費支払						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 1,650,066,899円 令和6年度給付費 1,710,088,037円 令和7年度給付費 1,766,049,700円		決算額 (千円)	1,650,067	1,710,088	1,766,050	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ■ 持続可能性	
		高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続	

12	所管 室課	高齢福祉室	事業名	地域密着型介護サービス等給付事業			
事業概要							
地域密着型介護サービス等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 3,473,502,882円 令和6年度給付費 3,683,933,275円 令和7年度給付費 3,846,210,764円			決算額 (千円)	3,473,503	3,683,933	3,846,211	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。				
						今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

13	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護予防サービス等給付事業			
事業概要							
介護予防サービス等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 569,412,021円 令和6年度給付費 611,734,498円 令和7年度給付費 688,474,628円			決算額 (千円)	569,412	611,734	688,475	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ■ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

14	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護予防福祉用具購入事業			
事業概要							
介護予防福祉用具購入費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 11,800,739円 令和6年度給付費 14,495,435円 令和7年度給付費 14,092,916円			決算額 (千円)	11,801	14,495	14,093	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ■ 持続可能性
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

15	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護予防住宅改修事業		
事業概要						
介護予防住宅改修費支払						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費	40,141,822円	決算額 (千円)	40,142	34,713	37,995	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和6年度給付費	34,713,013円					
令和7年度給付費	37,994,516円	一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☒ 持続可能性	
		高齢者の増加に伴い、今後、サービス利用 者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続	

16	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護予防サービス計画等給付事業			
事業概要							
介護予防サービス計画等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 135,326,642円 令和6年度給付費 149,273,519円 令和7年度給付費 158,552,934円			決算額 (千円)	135,327	149,274	158,553	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ■ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

17	所管 室課	高齢福祉室	事業名	地域密着型介護予防サービス等給付事業			
事業概要							
地域密着型介護予防サービス等給付費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 2,244,624円 令和6年度給付費 3,534,793円 令和7年度給付費 3,047,815円			決算額 (千円)	2,245	3,535	3,048	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			地域密着型介護予防サービス等給付事業 にかかる介護サービスは、介護補予防認知 症対応通所介護・介護予防小規模多機 能型居宅介護、介護予防認知症対応共同 生活介護であり、介護サービスの利用対 象が少数であることから、利用者の増減 により事業費の増減が発生する。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

18	所管 室課	高齢福祉室	事業名	審査支払手数料事業		
事業概要						
審査支払手数料						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度審査支払手数料	26,066,240円	決算額 (千円)	26,066	27,365	22,099	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
令和6年度審査支払手数料	27,364,963円					
令和7年度審査支払手数料	22,098,888円	一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
		審査支払手数料単価見直し（減額）に伴い、事業費も減少したが、審査件数は約3万件増加しており、高齢者の増加に伴い、今後、サービス利用者が増加することが想定されるため、長期的には事業費の増加が見込まれる。			継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

19	所管 室課	高齢福祉室	事業名	高額介護サービス事業		
事業概要						
高額介護サービス費支払						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費	817,737,294円	決算額 (千円)	817,737	884,539	927,647	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
令和6年度給付費	884,538,924円					
令和7年度給付費	927,646,798円					
		一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
		高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。				今後の実施計画 の方向性・内容
						継続

20	所管 室課	高齢福祉室	事業名	高額医療合算介護サービス事業			
事業概要							
高額医療合算介護サービス費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 120,022,067円 令和6年度給付費 136,444,044円 令和7年度給付費 148,369,531円			決算額 (千円)	120,022	136,444	148,370	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☒ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険運営事業	所管部局	福祉部

21	所管 室課	高齢福祉室	事業名	特定入所者介護サービス等事業			
事業概要							
特定入所者介護サービス等費支払							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和5年度給付費 410,067,932円 令和6年度給付費 401,423,160円 令和7年度給付費 401,369,490円			決算額 (千円)	410,068	401,423	401,369	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☒ 持続可能性	
			高齢者の増加に伴い、今後、サービス利 用者が増加することが想定されるため、 長期的には事業費の増加が見込まれる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

22	所管 室課	高齢福祉室	事業名	介護保険給付費準備基金積立事業		
事業概要						
介護保険給付費準備基金積立						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
第9期計画（令和6年度～令和8年度）においては、保険料算定にあたり基金を全額（30億円）取り崩すことにより、保険料の引き下げを行った。		決算額 (千円)	872,656	894,936	462,414	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度積立額 872,655,884円 取崩額 1,135,445,000円 残 高 2,783,882,397円 令和6年度積立額 894,935,773円 取崩額 617,927,000円 残 高 3,060,891,170円 令和7年度積立額 462,413,719円 取崩額 787,011,000円 残 高 2,736,293,889円		一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		介護報酬の期中改正や更なる物価高騰等の不測の事態に備えて、基金残高の一部を確保して運用を行うなど、保険財政を安定的で有効に運営していく必要がある。				継続
						基金の運用について関係所管と調整し、次期保険料改定においても有効に活用できるように取り組む。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名